



セブ島の集中できる環境で学びを創り出す

今回は、1月30日(木) 15時よりオンライン実施する『内定者・新入社員向けセブ島グローバルビジネスプログラムオンライン説明会』についてご説明をさせていただければと思います。

内定者・新入社員向けにしておりますが、実際には社員様一人から英語を集中的に学ぶための語学研修プログラムとなっております。

本プログラムは、「TARGET Global English Academy」という現地で日本人が経営する語学学校で実施している実践的な英語学習と多彩なアクティビティを組み合わせた研修プログラムに関する説明会となっております。

「TARGET Global English Academy」では、日本人スタッフが常駐して滞在者のサポートをさせていただきます。

また空港から学校までは直接スタッフが送迎し、現地についたら学校につき、そこで食事を出すため、本当に集中した環境で語学を勉強することができる

ようになっています。食事も、日本食も出て評判もいいそうです。

英語のプログラムも、マンツーマンでの学習とグループ学習を組み合わせることで初心者から上級者まで幅広いレベルまで対応は可能となっております。

また現地には、日本人以外にもアジアを中心に多様な国の人々が語学を学びにきており、この学校自体がグローバルを体感できる場となっております。

最後に今回はオプションプランとして現地のボランティアに参加したり、現地の企業や商業施設の視察、色々なアクティビティも行うプランもご用意しており、英語を学びながら、チームビルディングや海外での様々な経験・体験を行うことができるようになっています。

詳しくは1月30日の説明会でご紹介しますので、ご興味のある方はぜひともご参加いただければと思います。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public> (裏面に続く)

Next Seminar

1 MON
27

Jan,27,2025

女性のためのジェンダーバイアス & 自信創出研修体験セミナー

本セミナーは、エンダー・バイアスとリーダーシップの関係性や女性自身が持つバイアスと「自信のなさ」を複数の視点から探求し、ネガティブなバイアスを乗り越え、自信を高めるためにできることを体感して頂きます。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>

1 THU
30

Jan,30,2025

内定者・新入社員向けセブ島グローバルビジネスプログラムオンライン説明会

本プログラムは、フィリピン・セブ島という美しいリゾート地を舞台に、実践的な英語学習と多彩なアクティビティを組み合わせることで参加した積極的な研修の説明会を行います。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>

2 WED
12



Feb,12,2025

「ワンダーワールドツアー」研修体験セミナー

今回は、多様な理解を深め、チームワークを強化する体験型研修として、「ワンダーワールドツアー」は、多様な特徴を持った旅行者になりきり、疑似体験を通して共生社会について深く学べるゲームを使った研修の体験セミナーです。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>



今回のセブ島研修は、まさかのご縁でつながったものです。人のご縁はすべて意味があって出会い、別れていくものだとつくづく思いました。10年以上前に近い仕事をしていたこともあり、これも何かの運命なのかもしれないと思えました。

Under Planning



カレー研修復活！？

今年4月14日に久しぶりにカレー研修を行います。
こちらの研修では、カレーのチェーン店で有名なゴーゴーカレーグループ創業者兼取締役会長の宮森さんと、弊社の年末年始の挨拶まわりでお配りしていらアバ社長カレーを仕掛けたアパホテル株式会社代表取締役専務の元谷拓さんの対談形式による研修です。現地でゴーゴーカレーとアバ社長カレーの食べ比べもしながら行う前代未聞の研修です。

また詳細はアントレ・ラボ通信でもご紹介させていただきますので、ご興味のある方は是非ともご参加いただければと思います。

今回は、「TARGET Global English Academy」の代表である石原智之さんが共著で書かれた『TOEIC300点からの海外進出(石原智之・石川毅著(講談社エディトリアル 900円(税別))]についてもご紹介させていただければと思います。

さらに、本書は「英語力至上主義」からの脱却を促します。コミュニケーション能力や交渉力、ビジネススキルなど、英語力以外の要素の重要性を強調することで、読者は新たな視点で海外進出を捉えられます。

私も、年末に石原さんにこの書籍を頂いて読みましたが、単なる語学本というよりも、海外でビジネスを行う上で勇気を頂ける一冊になっていると思います。

「TOEIC300点からの海外進出」は、英語力に不安を感じている人にとって、大きな希望を与えてくれると思います。

特に石原さん自身の体験がリアルに書かれており、どんな想いで、そして経験をしながら今に至るのかがよくわかる内容にもなっているように思います。

特に行動力とメンタル面の整え方についても多くの実例が紹介され、異文化への不安を乗り越えるヒントがたくさんあると思います。

今回の語学研修云々よりも、海外でこれから仕事をする、ビジネスをする方におススメの一冊かと思います。

英語力に限界を感じていても、一歩を踏み出す勇気を与える内容となっており、海外で活躍したいすべての初学者にとって、実用的かつ心強い手引きとなるように思います。

本の内容は、英語力に自信がない人でも海外でビジネスに挑戦できる、という従来の固定観念を覆す一冊です。

私自身も、語学力には自身がありませんが、この書籍を読んで、セブ島で勉強して、弊社も海外での仕事をしたいと思いました。

著者は自身の経験を基に、低い TOEIC スコアでも海外進出で成功を収めた実例を挙げながら、読者に勇気を与えています。

最低限の語学力は必要であると思いますが、それ以上に起業と同じで、行動することのほうが大切であることを教えてくれる書籍だと思います。

本書の特徴は、石原さん自身がどのような経験を通じて、現在の学校の開校に至ったのかのプロセスというか、経験が具体的に書かれており、その過程で、海外でのビジネスを展開していく上での参考になる部分がたくさんあるように思います。

ぜひセブ島グローバルビジネスプログラムにご興味ある方はお読みいただければと思います。

個人的には、所々に配置されている小断片的な内容が好きです。

さらにこの記事を見てご興味を持った方も、ぜひ1月30日の説明会にご参加いただければと思います。

現地に行かないとわからないエピソードや話もあり、日本では知りえないことに異文化を理解するヒントがあるように思います。

詳細はこちらです。
<https://entrelabo.co.jp/public>



【コラム執筆】

人と人、人とコトの仲をつなぐ

仲津定宏

年末に、たまたま「TARGET Global English Academy」の代表で、上記書籍の著者でもある石原さんと奇跡的なタイミングでお会いすることができました。今回説明会を実施した背景には、長年付き合いのある信頼できる方のご紹介であったこともさることながら、石原さんと2時間近くお話する中でその人柄にあったように思います。書籍を読んで、その部分がより伝わるのいいと思っています。

研修受講報告

かたづけ研修(モノ編)実施報告



とある企業様で「かたづけ研修(モノ編)」を実施しました。本研修は、モノやデジタルデータの「かたづけ」、参加者の意識改革と実践的なスキルの習得を身に付けてもらいました。まずは「かたづけ」の基礎知識と具体的な実践方法を学びました。そしてデジタルデータの整理整頓に焦点をあて、ファイル名の付け方やフォルダ管理の基本を学びました。各参加者が「セルフかたづけシート」を作成し、自分自身の「かたづけ計画」を明確化しました。この計画は後日期限を設定、その内容を実施して、具体的な成果報告をしてもらうことで、参加者自身の実践を確実なものにします。「何をのために片づけるのか?」という問いに対し、「視点」「視座」「視座」の3つの観点から考える重要性が繰り返し強調されました。当たり前のことをばかにせずちゃんとやる。かたづけのABCは、かたづけ以外の仕事や人生にも通じる格言になったのではないのでしょうか。